

7. 看護専門学校

1) 教務関係

(1) 教育課程

平成16年度入学生から改訂した新カリキュラムの2年目の運用であった。新カリキュラムの2年次には、学内演習を組み込んだ科目を増やしたため、演習モデル等の教材を追加購入し教育環境を整え運用にあたった。

国家試験対策については、国家試験対策委員会の委員を中心に、年間を通して学内模試・業者模試合わせて6回行い、その結果を分析し学生個々の対策について面接等で随時確認、アドバイスをを行った。12月の臨地実習終了後には、専門基礎分野・専門分野の科目を中心に補講を実施した。

結果は93.6%（全国平均88.3%）の合格率であった。

特別講演会：(1)5月7日（土）『あなたの患者になりたい～患者の立場で語る医療コミュニケーション』

講師：佐伯晴子氏（東京SP研究会代表）

(2)12月3日（土）『ひと・ふれあい・命の輝き』

講師：池田千鶴子氏（ハープ奏者）

(2) 教員組織

教育研究上の組織の変更なし。自己点検・自己評価準備委員会を設けた。

平成17年度の専任教員数は16名。

(3) その他

①第1校舎1・2年生の教室の視聴覚設備の拡充，地下研究室・教員室への通路に屋根を設置した。

②受験生確保のために、学校説明会を月2回定例化し、業者および高校企画の進学相談会への参加やインターンシップの受け入れも積極的に行った。

③継続して学校通信を発行（年2回，7月・3月），全学年の保護者に郵送した。また，ホームページ上にも同様の内容を掲載した。

④入学式後に1年生，戴帽式後に2年生の保護者会を開催，国家試験の動向や看護教育を取り巻く学習環境の変化等説明し，保護者の理解，協力をお願いした。

2) 学生関係

(1) 健康診断について

	総数	実施者						備考
		内科	胸部 X-P	耳鼻科	眼科	検尿	採血	
1年生	103	102	102	103	102	100	97	
	100.00%	99.03%	99.03%	100.00%	99.03%	97.09%	94.17%	
2年生	109	109	109	109	109	109		
	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
3年生	98	98	98	98	98	96		
	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	97.96%		
合計	310	309	309	310	309	305	97	
	100.00%	99.68%	99.68%	100.00%	99.68%	98.39%	94.17%	

(2) 公認クラブ

クラブ名	人数	顧問	学生代表
バスケット部	8	小野寺 ひで子	吉田 律子
バトミントン部	19	五味 明子	宮本 友貴
水泳部	9	本間 理予	菊池 一仁
軟式テニス部	10	武信 真理子	高山 千晴
野球部	7	中西 佳美	中谷 崇人
茶道部	11	寺田 阿津子	平田 朋子
管弦楽部	22	石黒 千尋	田辺 かおる
ガーデニング部	7	石田 ひろ子	山本 剛士

(3) 奨学金受給者

単位：人数

		1年生	2年生	3年生	合計
杏林大学医学部附属看護専門学校学生修学貸与金		76	84	75	235
日本学生支援機構奨学生	第一種奨学金	5	3	4	12
	きぼう21プラン奨学金	15	12	9	36
東京都看護師等修学生	第一種貸与	1		1	2
	第二種貸与		4	4	8
あしなが育英会奨学生				1	1

*併給は、それぞれの人数に含む。

(4) 卒業後の進路

第29回生卒業生	94名	
進学	7名	
就職	81名	内訳：杏林大学医学部付属病院 67名 他 院 14名
その他	6名	

(5) その他

- ①学生と教職員との“ざっくばらんトーク”は、本年度も継続し3回実施した。この会で出された意見や学内2ヶ所に設置してある“ご意見箱”へ投函された学生の要望については、自己点検をし、必要な調整や改善を行った。
- ②学生が心身ともに健康で充実した学生生活を送れるよう、教職員の他に専門のカウンセラーによる学生相談を週2回継続的に実施している。